

仕 様 書

- 1 品 名 消防吏員盛夏服
「盛夏服上衣（長袖）（半袖）」「盛夏服ズボン」「盛夏帽」「ワッペン」
「プリスト階級章」
- 2 規 格 別紙のとおり
- 3 数 量
 - ・盛夏服長袖上衣（男女共通） 2 着
 - ・盛夏服半袖上衣（男女共通） 4 着
 - ・盛夏服ズボン（男女共通） 7 本
 - ・盛夏帽（男性） 1 個
 - ・ワッペン（男女共通） 6 0 枚
 - ・プリスト階級章（男女共通） 1 1 6 個
- 4 納 入 場 所 ・大曾 2 丁目 2 番 2 1 号 宇都宮市消防局総務課
- 5 納 入 期 限 令和 8 年 1 1 月 3 0 日（月）
- 6 適 用 本仕様書は、宇都宮市（以下「甲」という。）が契約の相手（以下「乙」という。）
から購入する消防吏員盛夏服について適用する。
- 7 契 約 方 法
本件は総額契約とし、見積書には、合計個数あたりの金額を記入すること。
- 8 検 収
本仕様書と適合及び完納届の提出をもって検収とする。
- 9 提 出 書 類
乙は、納品後速やかに完納届を提出すること。
- 1 0 疑 義
本仕様書に明記されていない事項が発生した場合は、本市担当者と協議のうえ決定し、責任を
もって対処するものとする。

消防吏員盛夏服仕様書

この仕様書は、宇都宮市消防局において購入する消防吏員盛夏服について定めるものである。

1. 使用生地（別紙1，2参照）

（1）上衣表地：製造会社 日本毛織株式会社

生地番号 UT-17

色 相 Cブルー（指定色）

（2）下衣表地：製造会社 日本毛織株式会社

生地番号 UT-05

色 相 C紺（指定色）

（3）その他：織り上がりが均整で、織りキズ、糸筋、汚れなどの品質を損なう欠点がないものとする。

2. 形状

（1）上衣はシャツ型、台襟付シャツカラー長袖又は半袖、パネルフロント、後ろヨーク、胸左右雨蓋付きアウトポケット、肩章付き、左袖エンブレム付きとする。

（2）ズボンは長ズボン型、ツータック、裾シングル又はフリータイプ、前ファスナー後ろ左右しり片玉切込みポケット付きとする。

（3）スカートは前身左右片ひだ、右スラッシュポケット、左ファスナー開きとする。

3. 縫製

<一般>

① 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがない最良なものとする。

② 縫い代は、各部分に適した十分なものとする。

③ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりが目立たないものとする。

④ 縫い目数は、次の数値を標準とする。

地縫い運針数————— 12針以上／3cm間

飾りステッチ————— 12針以上／3cm間

⑤ 飾りステッチ幅は、0.5cm幅と端ミシンとする。

⑥ 飾りステッチ、表ミシンとする。

⑦ ボタン穴は、ミシン穴かがりとする。

⑧ 各部の合標、曲線縫いは、縫い合わせにずれがないようにする。

⑨ アイロン仕上げは、品質を損なわないようにする。

⑩ 接着芯を使用する部分は、すべて全面接着とする。

⑪ 布目は、パターン指定通りにする。

<上 衣>

(1) 襟

- ① 上襟幅は中央（背中央）で4.5cm、襟先（上襟剣）幅7.0cmとし、芯地を入れ周囲を地縫い返しし、下部を除き0.5cmの飾りステッチをかける。
- ② 表襟は吹きを持たせ、折り返しの厚みを引かぬようにする。
- ③ 左端の指定位置に菊穴を付ける。
- ④ 台襟幅は、中央（背中央）で3.5cmとする。
- ⑤ 台襟にて上襟を挟み縫いし、身頃に縫い付ける。
- ⑥ 台襟下部は2条縫いとし、下部の1条は裏を落とす。
- ⑦ 台襟にはベース芯を使用し、内側をズボン地で配色する。

(2) 肩縫い

- ① ヨークで前身を挟み、端ミシンで縫う。

(3) 肩章

- ① 先剣型とし、肩章芯を入れ周囲は地縫い返しし、0.5cmの飾りステッチをかけた（袖付け部を除く）先端にボタン穴をかがる。
- ② 寸法は、根本幅5.0cm、先幅4.0cmを基準とし、先端にて1.5cmを槍で持ち出し、肩章先は台襟縫い付け部より2.0cm肩峰点寄りの位置とする。
- ③ 肩章付けは、袖付けに挟み込み縫いし、袖付け部分はクロスに飾りステッチをかけて身頃側に倒し、肩峰点より5.0cmのところで肩章と身頃を2重縫いにて縫い止める。
- ④ 肩章の裏側はズボン地にて配色し、配色地が表地を越えて確実に表から見えるように縫う。

(4) 袖付け

- ① 地縫いし、裁ち目はオーバーロックかがりをする。（インターロック縫い可）。
- ② 縫い代は身頃側に片倒しとし、0.5cmの飾り押え縫いをする。

(5) 脇縫い

- ① 袖縫いと通し縫いし、地縫い裁ち目オーバーロックかがり又はインターロック縫いとする。

(6) 袖及びカフス・剣ボロ

- ① 長袖はシングルカフス式とする。
- ② 袖は1枚袖とし、袖縫いは身頃脇縫いと通し縫いする。
- ③ 地縫い裁ち目オーバーロックかがり（巻状で飾り縫いも可）又はインターロックとする。

- ④ 長袖の袖口の剣ボロは身頃を挟み、端は二つ折りにして端飾りステッチを施す。
- ⑤ 長袖の剣ボロは、上前幅2.5cm、丈16.5cm、下前幅1.0から1.2cm、丈13.5cm以上、開き13.5cmを目安とし、開き止まりは2重縫いとする。
- ⑥ 長袖の剣ボロには、カフス根本より5.5cm上部にボタン穴をあけ、下ボロに付けた相方のボタンにて留められるようにする。
- ⑦ 長袖カフス付け部は1.0から1.2cmと端ミシンの2条縫いをする。
- ⑧ 長袖の外側に深さ1.5cmのヒダを2本取り、袖開きの方へ倒し、剣ボロの端とヒダの間隔は3.0cmとする。
- ⑨ 長袖のカフスは芯を入れ、仕上がり幅は、6.5cmとし、角は小丸に落とす。
- ⑩ 長袖のカフスの上袖側にはボタン穴をあけ、下袖側にはレギュラーボタンとアジャスターボタンの2個を付ける。
- ⑪ 長袖のカフス周囲（付け部は除く）は、0.5cmの飾りステッチをかける。
- ⑫ 半袖の袖口は、3.5cm幅の表折り返しのカフスとし、袖口より3.0cmに飾りミシンをする。
- ⑬ 左袖付けから7.0cm下がりに、指定の形のワッペン台座（マジックテープ等のメス）を付ける。
- ⑭ 長袖のカフス裏側は、ズボン地にて配色する。

（7）胸ポケット

- ① 左右の胸の位置に、貼り付けポケットを周囲端ミシンで縫着する。
- ② 寸法は、口幅13.0cm、内側深さ14.0cm、外側深さ15.0cmとし、下角は隅切りにする。
- ③ 口布は2.0cm以上とし、裁ち目は三つ折返し縫いにして隠す。
- ④ ポケット中央部に深さ2.0cmのオガミヒダを2本取り、0.5cmの飾りステッチをかけ、ヒダ中央に向けて倒し、2本のヒダ端を綺麗に合せるようにする。
- ⑤ ヒダの向布は、ズボン地にて配色する。
- ⑥ 口の両端はかんぬき止め（ミシンかんぬきコ型又は三角）とし、上部中央にマジックテープ等（メス）を2個（横2.0cm×縦1.5cm）を付ける。
- ⑦ 雨蓋の寸法は、幅14.0cm、高さ中央で6.5cm、両端4.5cmの五角形の本塁型とする。
- ⑧ 雨蓋は芯を入れ、地縫い返しし、マジックテープ等（オス）を2個（横2.0cm×縦1.5cm）付け、ポケットに付けた相方にて留められるようにする。
- ⑨ 雨蓋は、ポケット口より1.5cm上部に上端を身頃に縫い付け、折り返して、押えミシンをかける。折り返し部分の端は表に出ないようにする。
- ⑩ 左ポケット雨蓋の内側より1.5cmに口幅3.0cmのペン差を付ける。（貫通部分の両端は、雨蓋上端から押えミシンまでの間で十分に補強縫いする）
- ⑪ 左右胸ポケットは外側に1.0cm傾斜を付ける。
- ⑫ 雨蓋裏はズボン地にて配色し、配色地が表地を越えて確実に表から見えるように

縫う。

(8) 前立て

- ① パネルフロント仕立てとし、芯（共地芯も可）を入れ、両端に0.5cmの飾りステッチをかけ、パネル幅は3.5cm仕上がりとする。
- ② 上前にボタン穴を6個あけ、下前にはボタンを6個付ける。（女性ものは女打ち合わせとする。）
- ③ 予備ボタンを下前下端から5.0cmのところに1個付ける。

(9) ヨーク

- ① 裏付きの2重仕立てとする。
- ② ヨーク幅は、襟付け中央（背中央）で7.5cm上がりとする。
- ③ ヨークで後ろ身頃を挟み、地縫い返し押え縫いする。

(10) 背プリーツ（背ヒダ）

- ① 背プリーツは、背中央ボックス型（後ろ身頃中央に表箱ヒダ）とする。
- ② ヒダの幅は3.5cm仕上がりとする。

(11) 裾

- ① 幅0.3～0.6cmの馬乗り型、三つ巻き縫いとする。

(12) 階級章止め

- ① 右胸ポケット雨蓋上端中心部から1.0cm上の位置に、指定の階級章及び階級章止め（マジックテープ等のメス）を取り外しに支障の無いように縫い付ける。
- ② 寸法は、横4.0cm×縦2.5cm。表地と同系色のものとする。

(13) 片布

- ① 片布は、当消防局指定のものを背ヨーク内側中央に縫い付ける。
- ② 片布には、サイズ・品質表示等を明記する。

(14) 付属品

- ① ボタンは、生地と同系色で上質の物を各部に取り付ける。（直径13mm4ツ穴，再生ポリ使用の物）

<ズボン>

(1) 前タック

- ① タックは外向きに倒し、前身頃センターに1本、その外側に1本のツータックとする。

(2) 腰（後ろ）ダーツ

- ① 左右後ろ身頃の腰部にダーツ（腰癖）を各2本取る。

(3) 膝当て（膝裏）

- ① 前身頃上端から膝下10cmまで通し生地を付ける。
- ② 両端は表地と共にオーバーロックかがりをする。
- ③ 裾は振らして、耳を使うか三つ巻き縫いをする。

(4) 脇ポケット

- ① 斜めポケットを左右脇に各1個付ける。
- ② 口布は、表地を中心で1.0cm以上折り返し、芯を貼り0.5cmの飾りステッチを入れ、向当布は脇縫い目から表地を中心で5.0cm以上とし、それぞれを袋地に縫い付ける。
- ③ 口布、向当布とも端の裁ち目はオーバーロックかがりするか、耳使い又は折り返して処理をする。
- ④ 口の上下端はかんぬき止めをし、ポケット袋は地縫い返しして飾りステッチをかけ、上端は表、裏とも必ず1.0cm以上腰帯にかかるようにし、ポケット袋の縫い付けは可能な限り最後まで縫う。
- ⑤ 右ポケットの袋内側に、口幅7.5cm、深さ（口幅下部より）8.0cm、底幅8.0cmの変形五角形の小物入れを端ミシンにて縫い付け必ず返し縫いをし、口は端より0.5cmのところで三つ折り返しに縫う。

(5) 後ろポケット

- ① 片玉縁作りとし、左右に各1個付ける。（玉縁作りミシン使用可）
- ② ポケットは、腰帯下より4.0cmのところに口幅14.0cm、深さ18.0cmのものを付ける。
- ③ ポケット周囲は端ミシンをかけ、口の両端はかんぬき止めをする。
- ④ 向当布は幅3.0cm以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりし、袋地に縫い付ける。
- ⑤ 左のみ中央上部にボタン穴をかがり、向当布に相方のボタンを縫い付ける。
- ⑥ ポケット袋は、地縫い返しして飾りステッチをかける。
- ⑦ ポケット袋の内側の上端は、必ず1.0cm以上腰帯にかかるようにする。

(6) 天狗及び前立て

- ① 天狗は芯を入れ、裏と地縫い返しし、奥はオーバーロックかがりする。
- ② 剣型鼻天狗とし、先端にボタン穴をかかり、鼻の付け根上部はかんぬきを入れ、前立て側に相方のボタンを付ける。
- ③ 前立てには芯を入れ、表裏を地縫い返しし、奥の裁ち目は芯とともにオーバーロックかがりする。
- ④ 前たて飾りは、幅3.5cmとする。(女性ものは女打ち合わせとする。)
- ⑤ 天狗、前立て上部に座金前かんを付ける。位置は、腰帯幅の中央とする。
- ⑥ 前立てファスナー開き口下端に、天狗裏側から前立てとともに、かんぬきを入れる。また、その上部2.0cmのところで前立ての縫い代と天狗をかんぬきで止める。

(7) ファスナー

- ① 天狗側は身頃端を折り、天狗との間にファスナーを挟んで縫い付ける。
- ② 前たて側は前立て裏に、ファスナーの上端を腰帯の下に差し込み、耳は2条縫いで縫い付ける。

(8) 脇縫い及び内股縫い

- ① 地縫い割りとし、二重縫い又は環状縫いミシンとし完全に割ること。
- ② 裁ち目はオーバーロックかがりする。

(9) 尻縫い

- ① 地縫い割りし、二重縫い又は環縫いミシンとする。
- ② 上部の縫い代は2.0cm以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりする。

(10) 腰裏

- ① 滑り止め付きマーベルトを使用し、芯を入れ、前立側両端はそれぞれ天狗と前立ての下に、前カンまで入れる。
- ② 後部(尻縫い目)は縫い割りする。

(11) 腰帯

- ① 腰は3.5cmの腰帯付きとし、芯を入れ、奥端は二つ折りし腰裏にまつりつけ、後ろ身頃中央で合せ縫いをする。

(12) バンドループ

- ① バンドループは、幅1.0cm、使用部分4.5cmのものを前身センター、脇縫い部、後身中程、尻縫いより1.0cm離れた箇所に付けた、8本付けとする。
- ② 取付け位置は、ズボン腰上端より1.0～1.5cmの位置にベルト通しの上部を

地縫いし、押え返しミシンにして、上部は三ツ折り二条縫い、下部は二ツ折り二重縫い付けとする。

- ③ ループは、折り返し及びかがり部等がはずれないように強固に作り、取付け部は上下部ともに強固に縫い付けること。

(13) 小股

- ① 5cm程度とし機械かんぬき止めとする。

(14) シック

- ① シックは幅2.0cm、長さ10.0cmとし、またぐりに沿って、縫い代に縫い付ける。(天狗からの続きシックも可)

(15) すそ

- ① すそフリータイプ以外のものは、折り返し幅3.0cm以上とし、裾を上げる。
- ② 裁ち目はオーバーロックかがりをする。

(16) 靴ずれ

- ① 幅2.0cm、長さ17.0cmのものを縫い付ける。

(17) 片布

- ① 上前脇ポケットの中央に縫い付ける。

(18) サイズ表

- ① 上前腰裏に縫い付ける。

<スカート>

(1) ファスナー

- ① 左脇を20.0cm開けてファスナーを付ける。
- ② 前身側は折り返して芯地を挟み、裏地とファスナーを地縫いしたものとともに前身端から1.2cmのところで縫い付ける。
- ③ ファスナーの上端は前後身とも腰周りに1.0cm以上かかるようにし縫い付け、開き止まりは二重縫いする。

(2) ポケット

- ① 左脇にポケットを付ける。
- ② 口布は、表地を4.0cm折り返し、芯を貼り0.5cmの飾りステッチを入れ、向

当布は脇縫い目から7.0cmとしそれぞれを袋地に縫い付ける。

- ③ 口布、向当布とも端の裁ち目はオーバーロックかがりするか、耳使い又は折り返して処理をする。
- ④ 口の上下端はかんぬき等で止め、ポケット袋は地縫い返しして飾りステッチをかけ、上端は表、裏とも必ず1.0cm以上腰帯にかかるようにし、ポケット袋の縫い付けは可能な限り最後まで縫う。
- ⑤ 寸法は、口幅14.0cm、上端14.0cm、底18.0cm、深さ27.0cmとする。

(3) 腰周り

- ① 腰周りは2.5cm幅のベルト芯をととも布で包み縫いし、上前先端は剣型、下前先端は4.5cmの持ち出しとし、ファスナー上部腰周り中心部に3段カギホックを付け上前先端ファスナー上部腰周り中央に相方のホックを付ける。

(4) ヒダ及びダーツ

- ① 前身左右1本ずつ深さは4.5cmの外ヒダとし、ダーツは前身左右1本、後ろ身左右2本ずつとする。

(5) 丈及び裾

- ① スカート丈は膝までとし、総裏とする。
- ② 裾の折り込みは5.0cmとし、裏地で縁取りして南京まつりとする。

その他の事項

- ・裁断及び縫製仕上げに際し、すべて最良の方法で行うこと。
- ・ボタン付けは、手付け及びミシン付けとし、手付けは2本糸にして1つの穴に3回以上通し3回以上根巻きする。
- ・穴かがりは、機械穴とし、ボタンに合うようにかがり糸が抜けないようにする。
- ・ポケット地及びマーベルトの色相はクリーム系とし、良質な物を使用する。
- ・芯地は、必要な部分に入れ、シャツの襟先にはキーパーを使用する。
- ・階級章は、上衣1枚につき1個とする。
- ・検収後であっても、生地、付属品及び寸法等縫製上の欠陥が認められたときは、受注者の責任とし、無償で修理又は交換すること。
- ・疑問点が生じたときは各見本品を基に双方協議のうえ定めるものとし、本仕様書に記載のない事項についても誠意をもってあたること。

別紙 1 上衣表生地規格

項目		生地規格	試験方法
生地番号		日本毛織物株式会社製 UT-17	
品名		エコ吸水トロピカル（帯電防止加工付）	
色相		Cブルー（指定色）	
混紡率		毛 30（±5）% 再生ポリエステル 70（±5）%	JIS L 1030 （正規混紡率）
糸番手		（経） *2／1／60（±2） （緯） 167 d t e x（±2） *異形断面ポリエステルを使用	JIS L 1096
組織		1／1 平織	
仕上重量		135（±10）g／m ²	JIS L 1096
引張強度（N）		（経） 650 以上 （緯） 650 以上	JIS L 1096
引裂強度（N）		（経） 26 以上 （緯） 22 以上	JIS L 1096 D法
寸法変化率		（経） ±1.0%以内 （緯） ±1.0%以内	JIS L 1096 C法
仕上密度 （10cm間）		（経） 270（±10）本 （緯） 224（±10）本	JIS L 1096
染色堅牢度	耐光試験	4級以上	JIS L 0842
	洗濯試験	4－5級以上	JIS L 0844 A-1法
	汗試験（酸） （アルカリ）	4－5級以上 4－5級以上	JIS L 0848 B法
	摩擦試験	4－5級以上	JIS L 0849 II型
ピリング		4－5級以上	JIS L 1076 A法
色差（△E＊a b）		標準色と比較し，0.5以内	JIS Z 8721 L＊a＊b＊表色系
摩擦帯電電荷量		7 μC／m ² 以下	静電気用品構造基準（1983）による

別紙 2 下衣表生地規格

項目		生地規格	試験方法
生地番号		日本毛織物株式会社製 UT-05	
品名		エコ吸水ポーラ（帯電防止加工付）	
色相		C紺（指定色）	
混紡率		毛 30（±5）% 再生ポリエステル 70（±5）% *再生ポリエステルの生地全体の20%以上使用のこと	JIS L 1030 （正規混紡率）
糸番手		（経） *2/1/52・110dtex（±7） （緯） *2/1/52・110dtex（±7） *異形断面ポリエステルを使用	JIS L 1096
組織		1／1 平織	
仕上重量		164（±10）g／m ²	JIS L 1096
引張強度（N）		（経） 650 以上 （緯） 560 以上	JIS L 1096
引裂強度（N）		（経） 33 以上 （緯） 30 以上	JIS L 1096 D法
寸法変化率		（経） ±1.0%以内 （緯） ±1.0%以内	JIS L 1096 C法
仕上密度 （10cm間）		（経） 245（±10）本 （緯） 220（±10）本	JIS L 1096
染色堅牢度	耐光試験	4級以上	JIS L 0842
	洗濯試験	4－5級以上	JIS L 0844 A-1法
	汗試験（酸） （アルカリ）	4－5級以上 4級以上	JIS L 0848 B法
	摩擦試験	4－5級以上	JIS L 0849 II型
ピリング		4－5級以上	JIS L 1076 A法
色差（ΔE＊a b）		標準色と比較し，0.5以内	JIS Z 8721 L＊a＊b＊表色系
摩擦帯電電荷量		7μC／m ² 以下	静電気用品構造基準（1983）による

別紙 3 出来上がり寸法表 (単位cm)

盛夏服上衣 (長袖・半袖)

首廻り	肩 幅	胸廻り	胴廻り	着 丈	カフス丈	紵丈 (長袖)	半袖丈
3 6	4 3	9 8	9 0	7 8	2 4	7 6～8 8 (2cmピッチ)	2 5
3 7	4 4	1 0 2	9 4	7 8	2 5	〃	2 5
3 8	4 5	1 0 6	9 8	8 0	2 5	〃	2 5
3 9	4 6	1 1 0	1 0 2	8 0	2 6	〃	2 5
4 0	4 7	1 1 4	1 0 6	8 2	2 6	〃	2 5
4 1	4 8	1 1 8	1 1 0	8 2	2 7	〃	2 5
4 2	4 9	1 2 0	1 1 4	8 2	2 7	〃	2 5
4 3	5 0	1 2 2	1 1 8	8 2	2 8	〃	2 5
4 4	5 0	1 2 4	1 2 0	8 2	2 8	〃	2 6
4 5	5 1	1 2 7	1 2 3	8 5	2 9	〃	2 6
4 6	5 1	1 3 0	1 2 6	8 5	2 9	〃	2 6
4 7	5 2	1 3 5	1 3 1	8 5	3 0	〃	2 6
4 8	5 3	1 4 0	1 3 6	8 5	3 0	〃	2 6

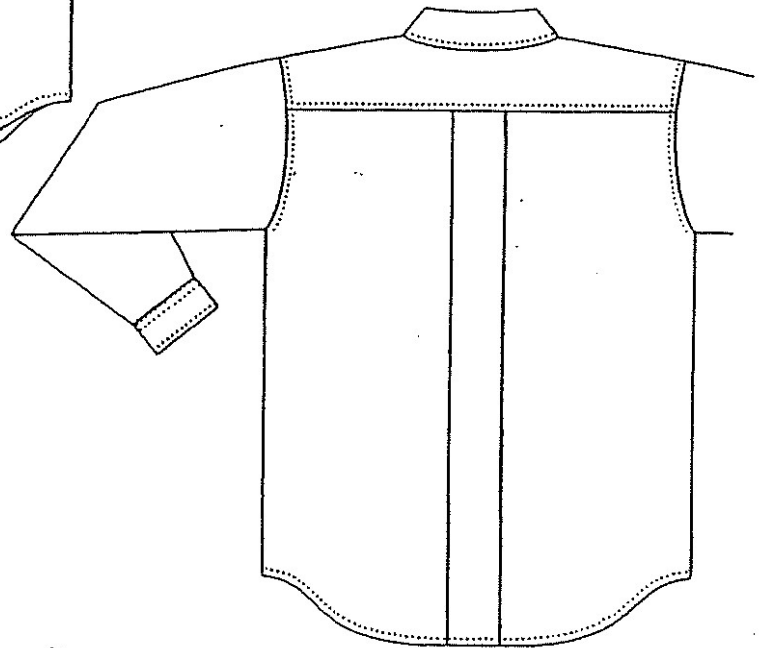
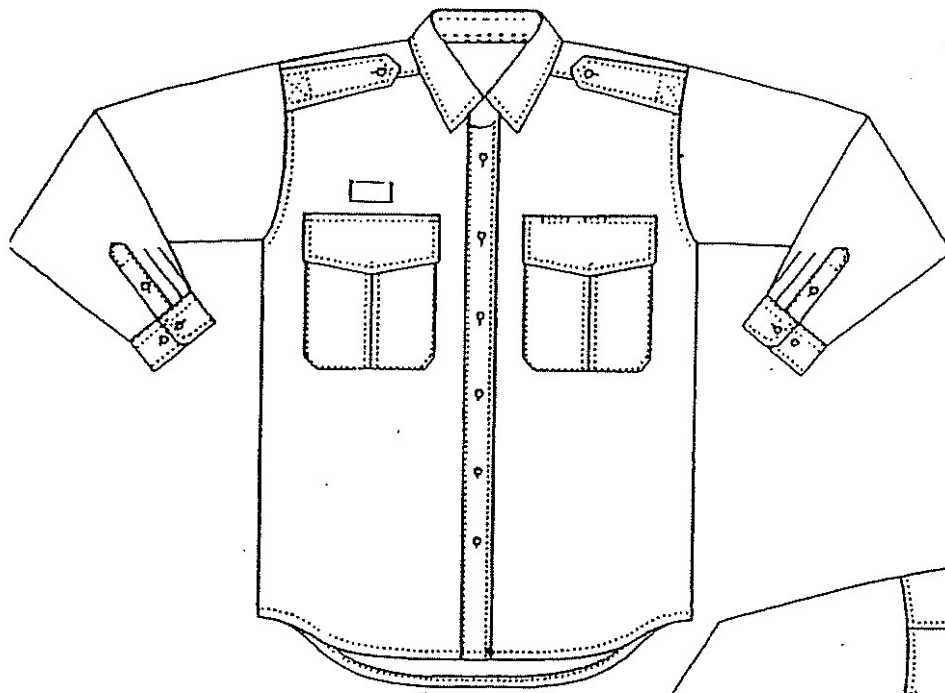
盛夏服ズボン (単位cm)

ウエスト	股 上	渡り幅	裾口幅	ウエスト	股 上	渡り幅	裾口幅
7 0	2 5	3 2	2 3	9 4	2 9	3 9. 5	2 4. 5
7 3	2 5	3 3	2 3	9 7	2 9	4 0. 5	2 5
7 6	2 6	3 4	2 3	1 0 0	3 1	4 1	2 6
7 9	2 6	3 5	2 3	1 0 3	3 1	4 1. 5	2 6
8 2	2 7	3 6	2 4	1 0 6	3 1	4 2	2 7
8 5	2 7	3 6. 5	2 4	1 0 9	3 2	4 2. 5	2 8
8 8	2 8	3 7. 5	2 4	1 1 2	3 2	4 3	2 8
9 1	2 8	3 8. 5	2 4. 5				

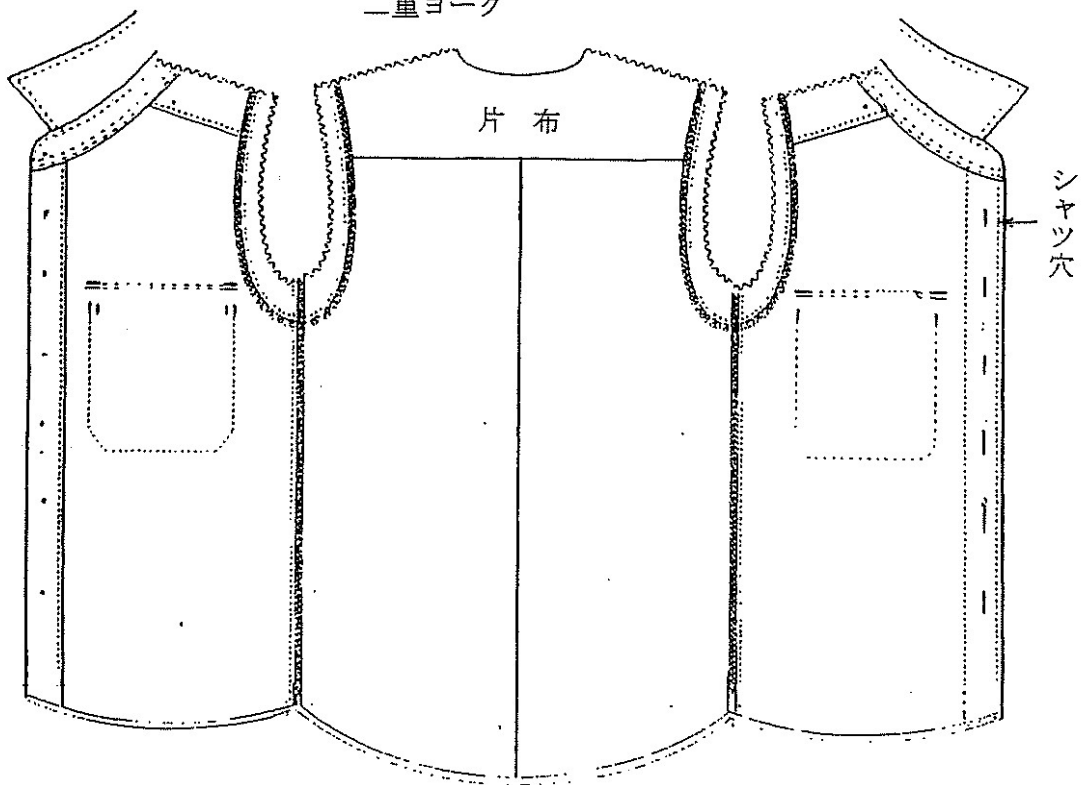
盛夏服スカート （単位cm）

部位 号数	ウエスト	ヒップ
5 S	5 8	9 2
7 S	6 1	9 5
7 M	6 1	9 5
9 S	6 4	9 8
9 M	6 4	9 8
1 1 M	6 8	1 0 2
1 1 L	6 8	1 0 2
1 3 M	7 2	1 0 6
1 5 M	7 6	1 1 0
1 7 M	8 0	1 1 4

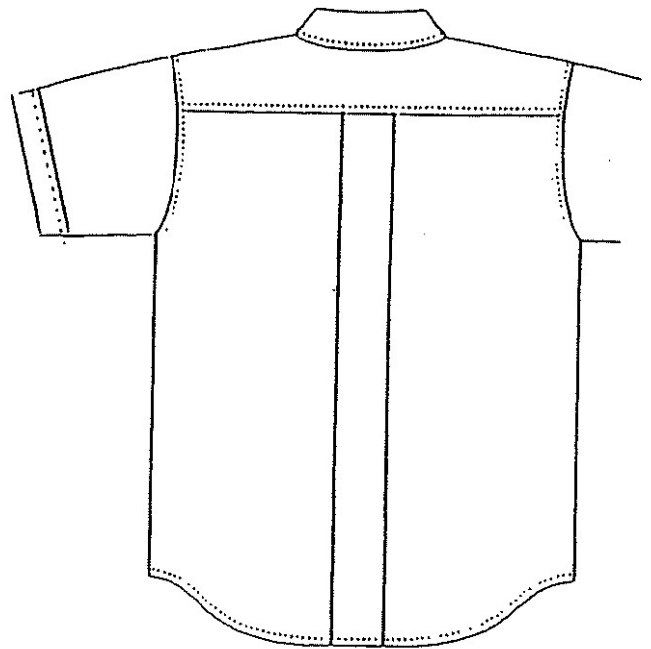
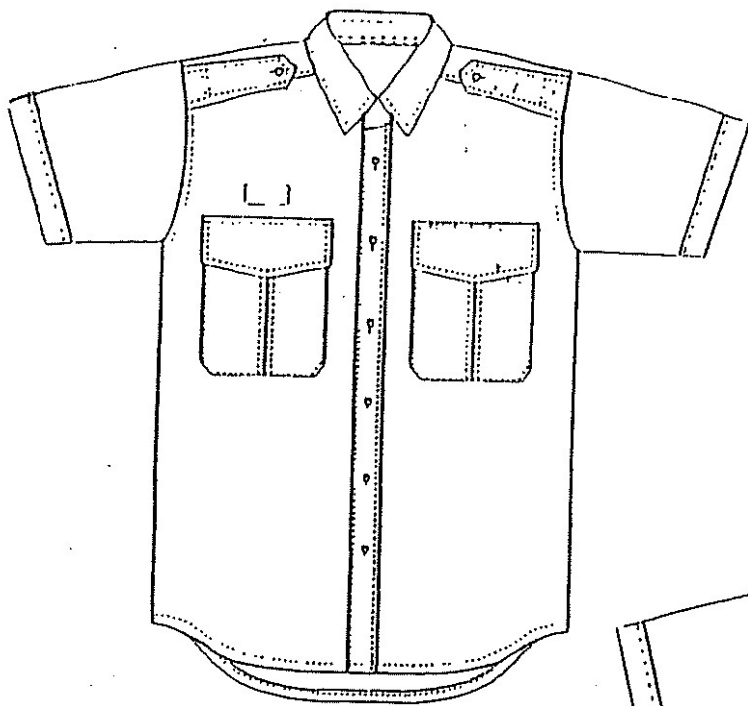
長 袖



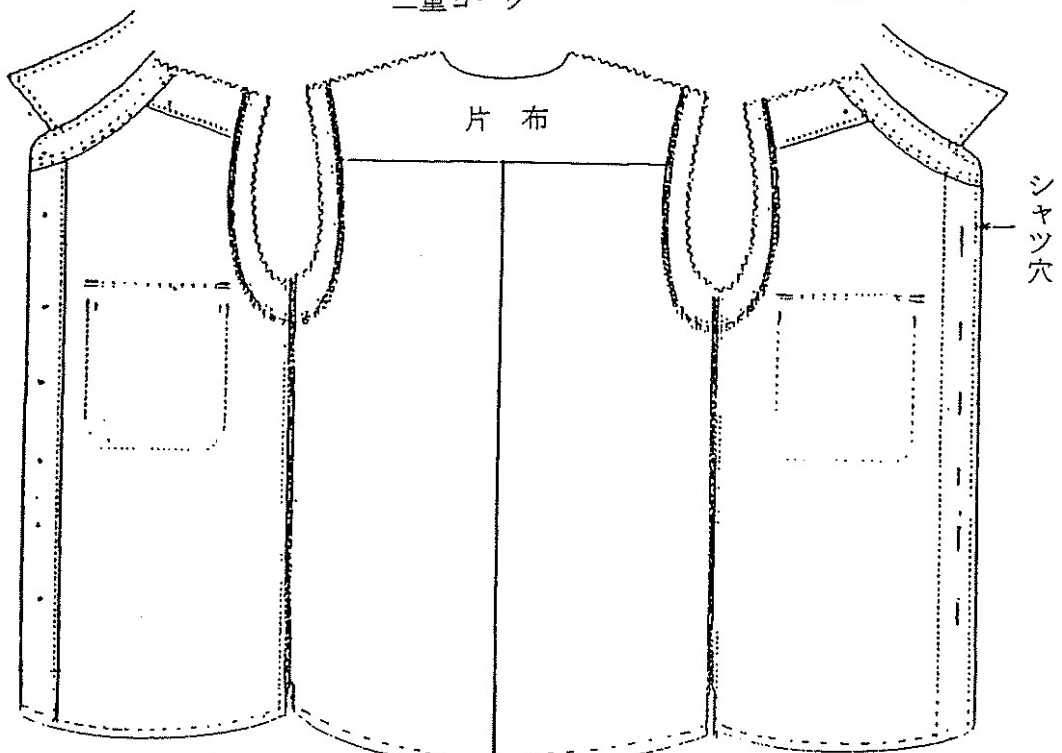
二重ヨーク



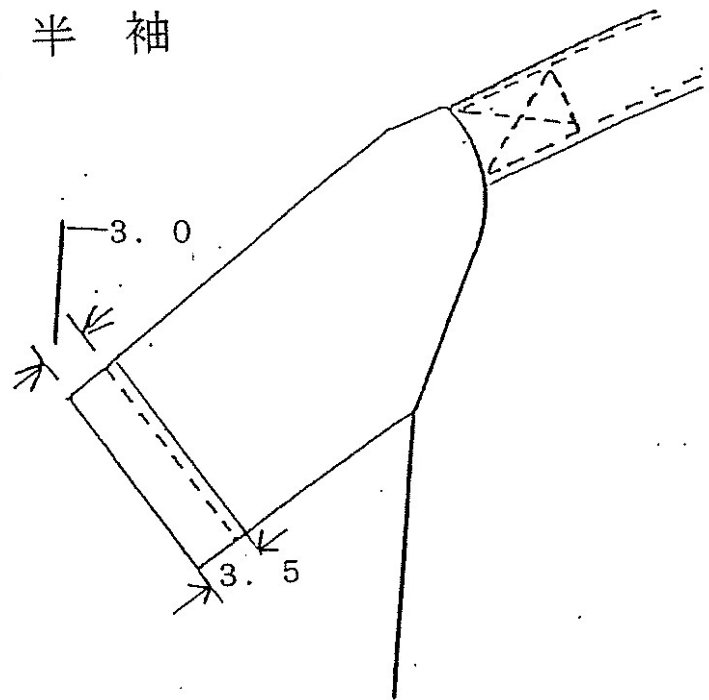
半袖



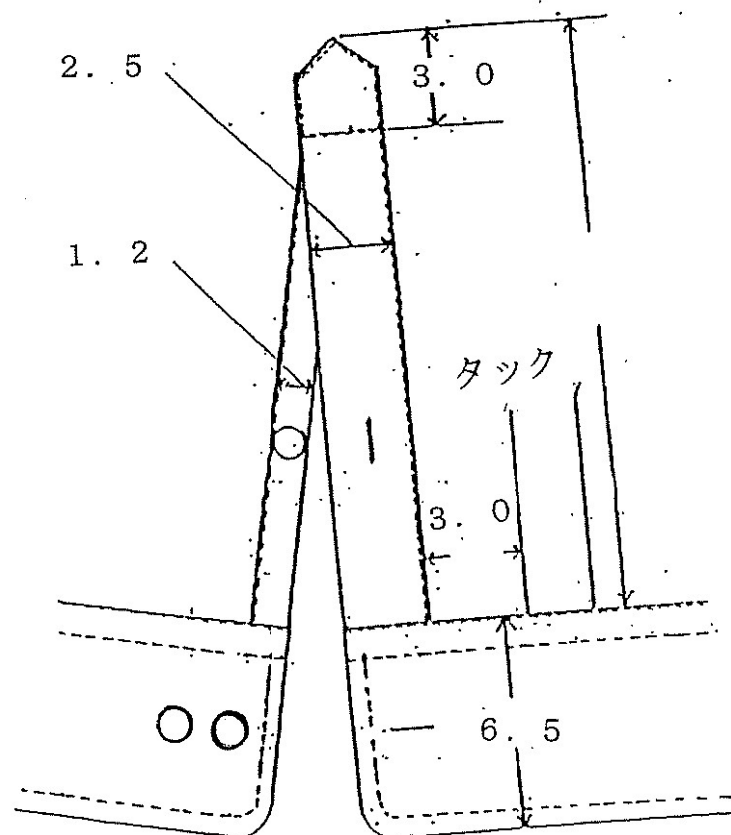
二重ヨーク



半袖

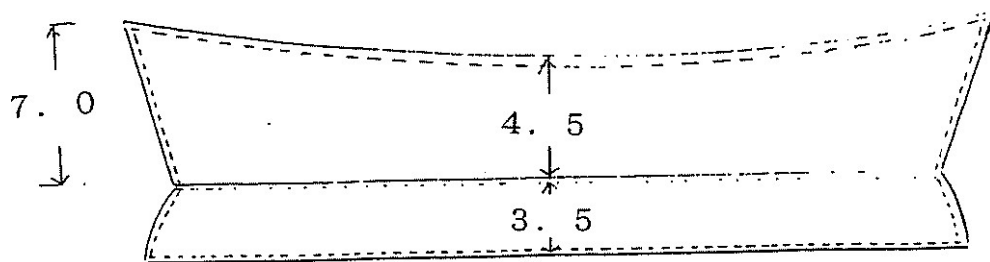


長袖

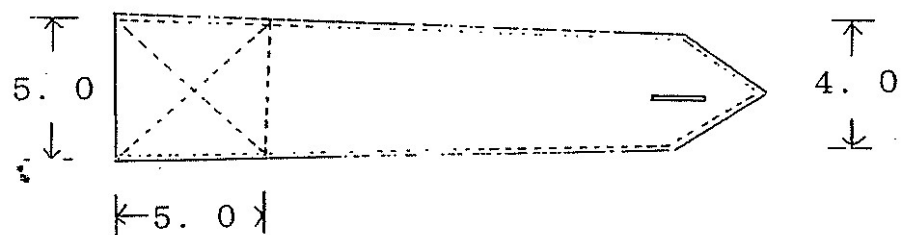


単位はcmとする

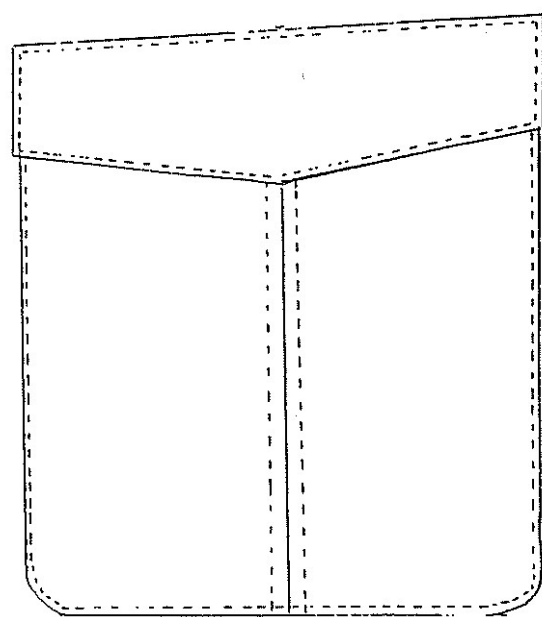
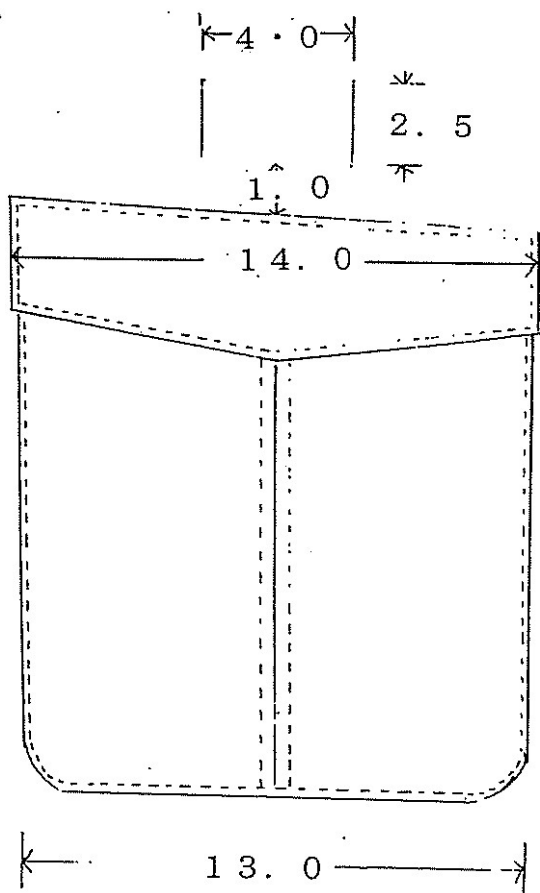
主 襟 及 び 台 襟



肩 章



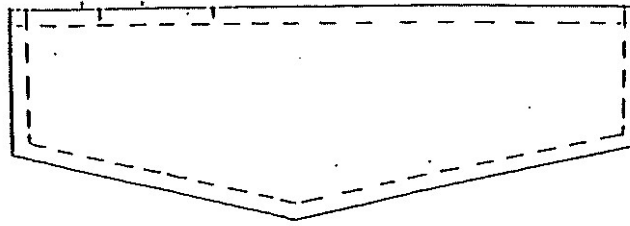
右ポケット 階級台座



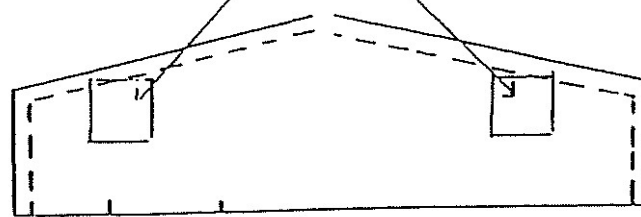
単位はcmとする

ペン差し

→1.5 | 3.0 |



マジックテープ等 (オス)



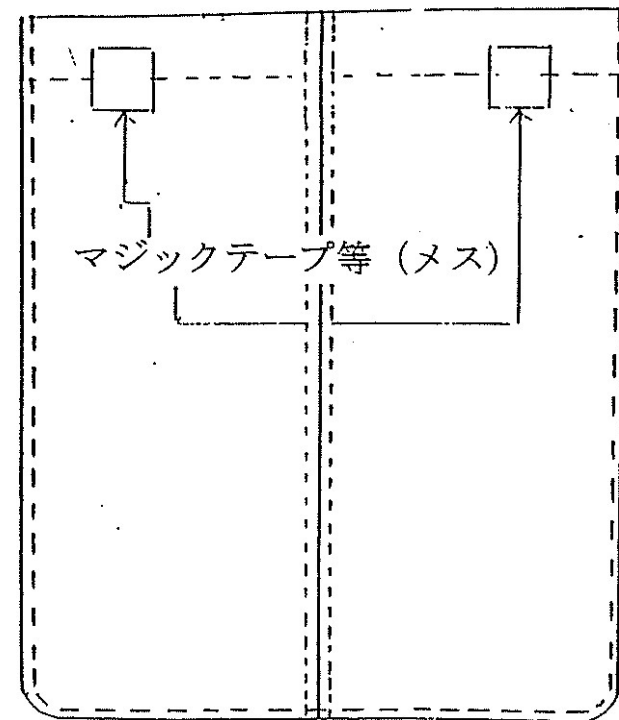
6.5



1.5



14.0

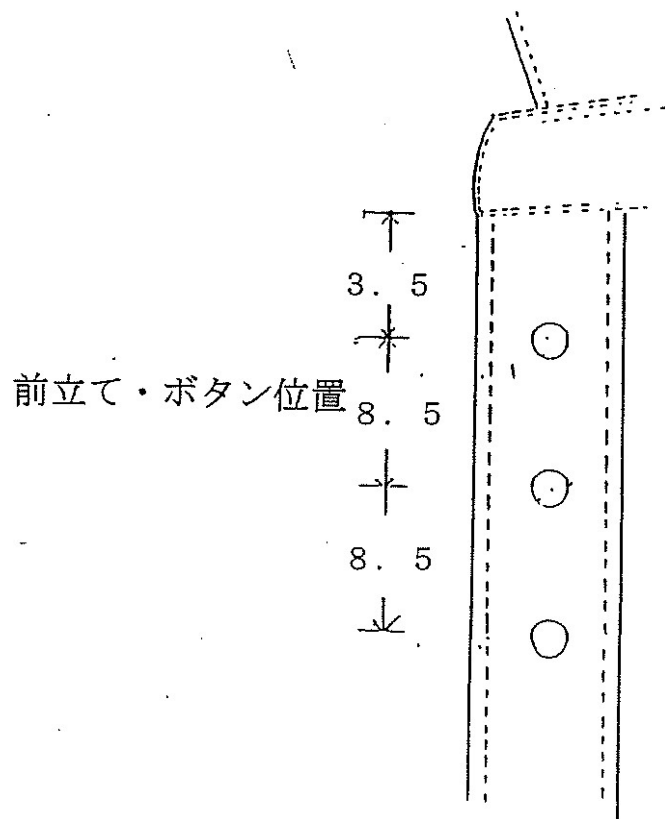
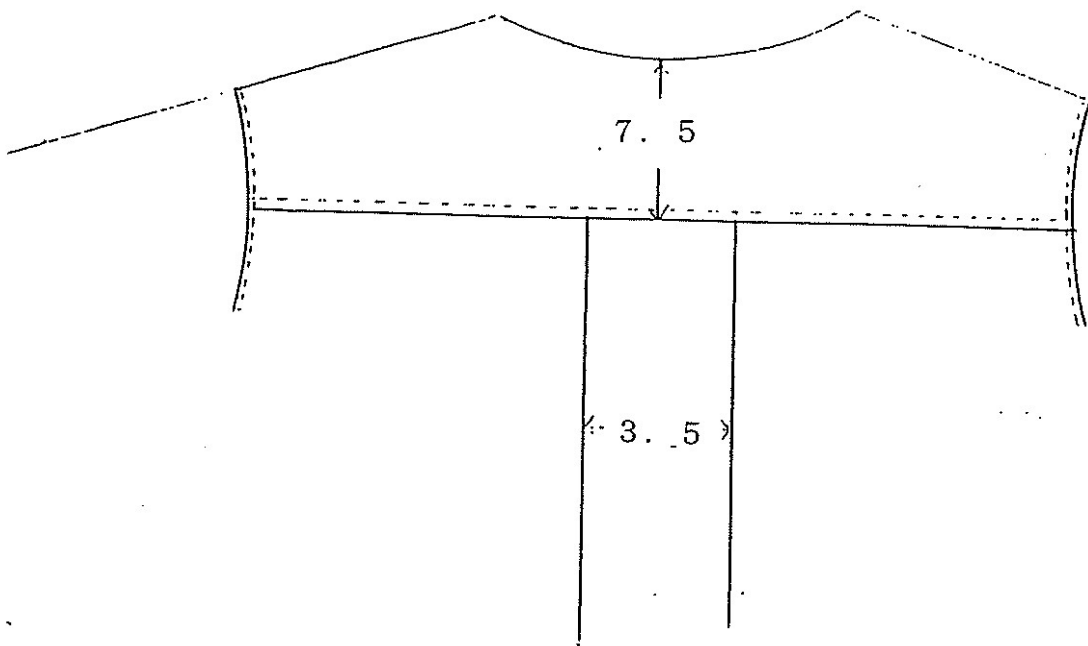


マジックテープ等 (メス)

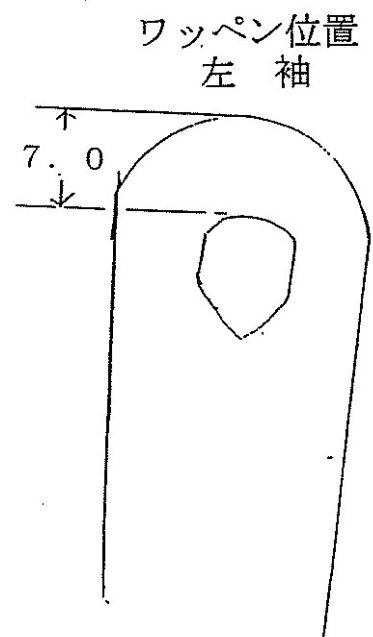
14.5

単位はcmとする

背ヨーク・プリーツ



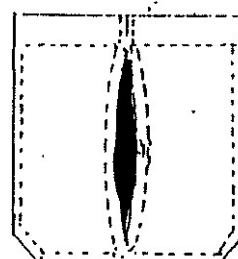
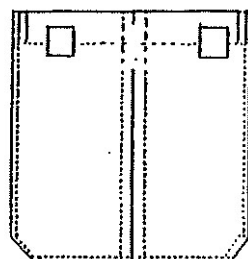
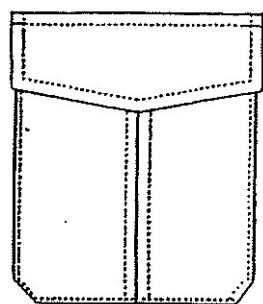
2.5
3.5



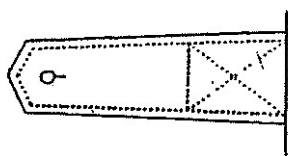
単位はcmとする

配色用

胸ポケット



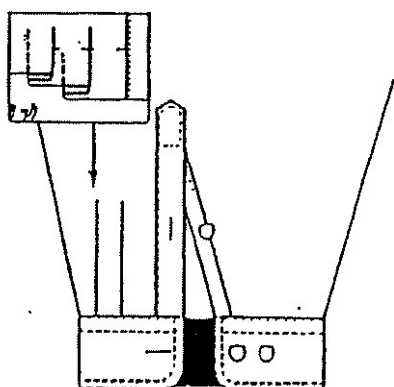
肩章



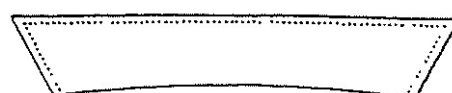
肩章裏



袖口



襟

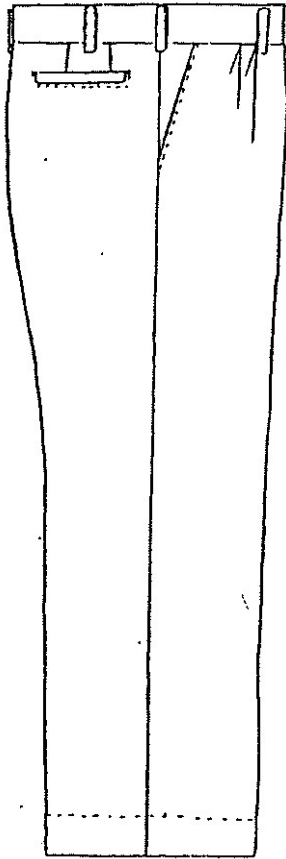


台襟

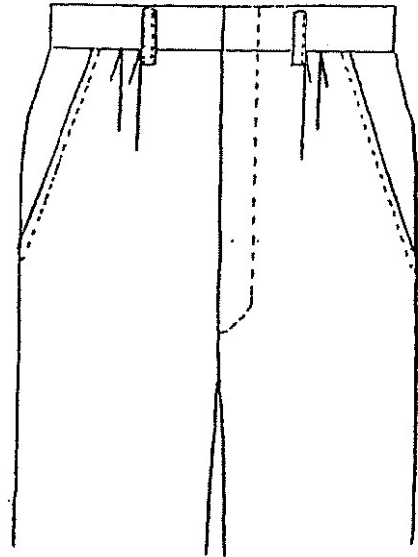


盛夏服 ズボシ

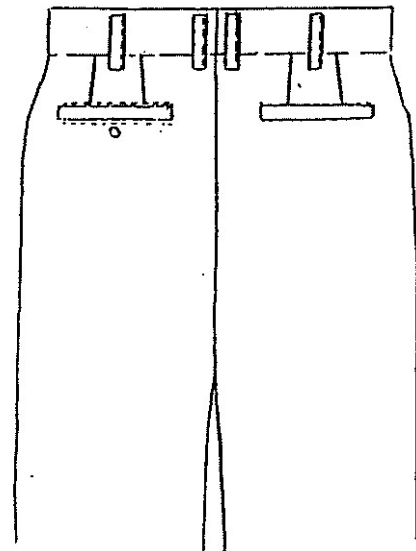
側 面



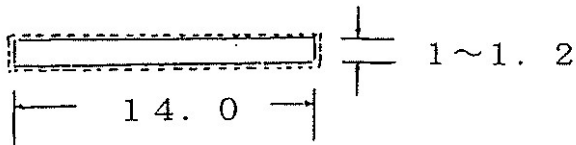
前 面



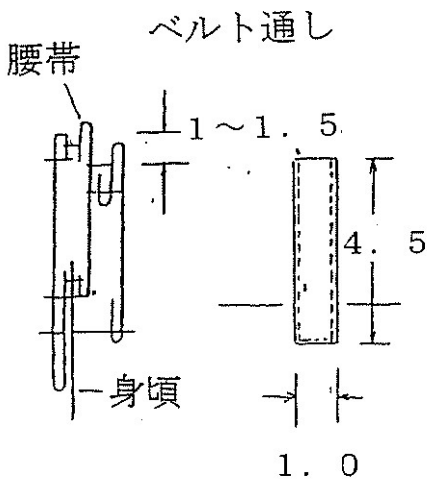
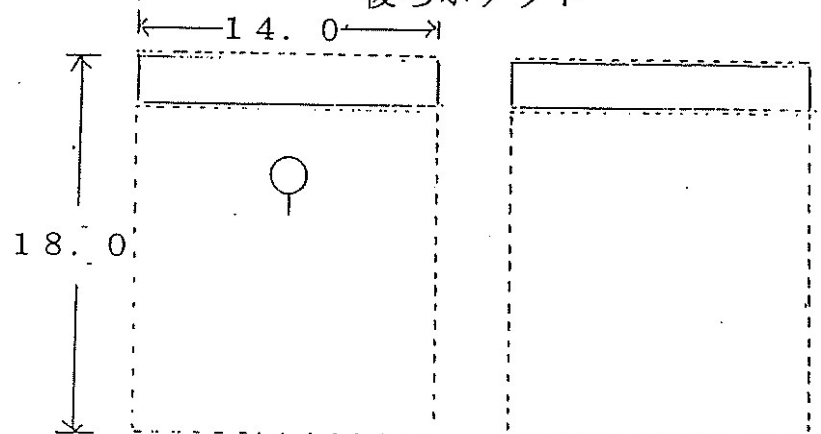
後 面



ピスポケット

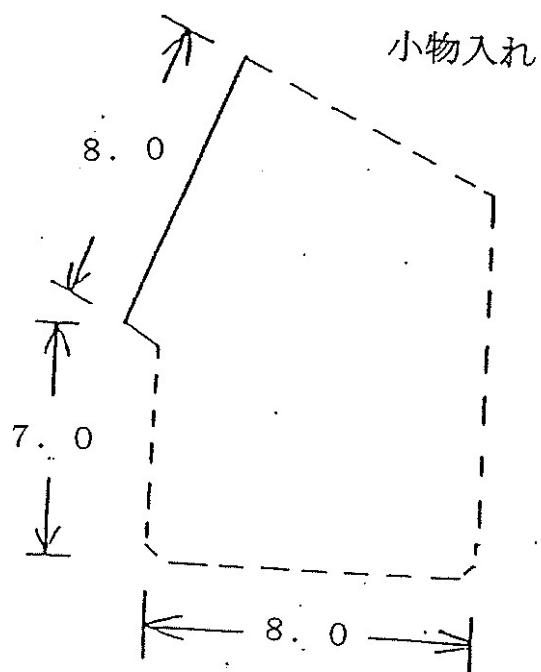
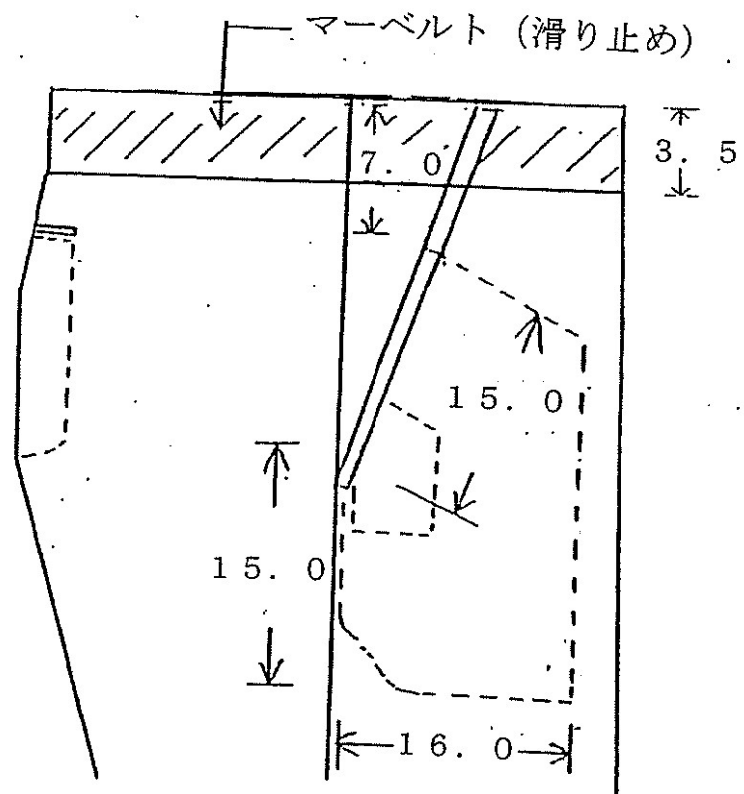


後ろポケット



単位はcmとする

脇ポケット



単位はcmとする

男性消防吏員盛夏帽仕様書

この仕様書は、宇都宮市消防局において購入する男性消防吏員盛夏帽について定めるものである。

1. 形 状 士官型，前章金モール・あご紐付き
2. 使用材料
 - 表 生 地 消防吏員盛夏服の下衣表生地と同一ものとする。
 - 天 井 裏 淡青ビニールレザー 厚さ0. 0 5 cm
綿布# 2 0 2 3
 - 腰 枠 ポリエチレン 板厚0. 1 5 cm
 - ひ さ し 表レザー塩化ビニール張り付け
芯 テキソン 合成皮革
ふち 塩化ビニールシート 0. 4 c m， 1 本縫い
色 淡青
 - あごひも 表レザー塩化ビニール張り付け
芯 テキソン 合成皮革
幅 1. 2 cm
色 淡青
 - す べ り デラクール幅4. 0 cm黒色とする。
 - 周 章 人絹稿織り幅3. 0 cm程度の蛇腹とする。
色 淡青
 - 耳 章 真鍮製，金色消防章，螺子止めとする。
 - 前立てバネ 扇型とし，淡青色ビニール2枚合わせ0. 3 cmの銅線リボン線2本を内包のもの。
 - はり出し芯 発泡ポリエチレン メガネ型幅1. 0 cmで，両端にピアノ線を内包したもの。
 - テ ー プ 杉綾織り 綿テープ 幅1. 2 cm
色 淡青
 - 裏 天 井 塩化ビニール製の氏名カードポケットを付ける。
 - ネーム札 別図に示す事項を明記した，縦4. 0 cm，横8. 0 cmの白綿布及び紙製のものを，カードポケットに入れる。
 - マ チ ナイロンメッシュ使用 マチ用樹脂加工したもの。

3. 縫製

糸 調 子	縫い目のとび，はずれ，つれ，たるみ，曲がりのないようにする。
返 し 針	縫い始め，縫い終わりは確実に施すこと。
マ チ	4枚ハギとし，縫い目は片返し縫いとし，飾り縫いする。
腰 布	幅は4.5cm程度として，下部に0.1cmのタックを作り両端を縫い合わせる。
縫 い 目	腰布の縫い目は後面とし，蛇腹の縫い目は前面とし，片返し縫いとする。
天 井 裏	正面は前たてに通した部分及び真後ろ，左右の4ヶ所のはり出し芯にテープで取り付ける。
天井とマチ	天井とナイロンメッシュのマチを縫い合わせ，縫い目の天井側へ飾りミシン1条を施す。
マチと腰布付け	マチの下部と腰の上部を縫い合わせ，腰の縫い目は後方とする。
腰 枠	寸法に基づいて輪状とし，ホチキスで2ヶ所以上止める。
ひさし付け	腰枠を超し布内部に入れ，腰布下部を内側に折り返してミシン付けする。前面中央に尻を，内側にすべりを縫い付け，後部を重ねてハトメで止める。
あご紐付け	所定の位置に耳章を以って取り付ける。 前章は前面中央に正しく取り付ける。

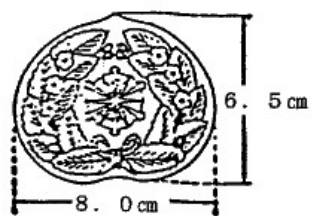
その他の事項

- ・裁断及び縫製仕上げに際し，すべて最良の方法で行うこと。
- ・検収後であっても，生地，付属品及び寸法等縫製上の欠陥が認められたときは，受注者の責任とし，無償で修理又は交換すること。
- ・疑問点が生じたときは見本品を基に双方協議のうえ定めるものとし，本仕様書に記載のない事項についても誠意をもってあたること。

出来上がり寸法 (単位cm)

部位 サイズ	天井縦	天井横	前まち	後まち	腰布	ひさし幅
5 4	25.0	24.0	5.5	4.5	4.5	5.0
5 5	25.0	24.0	5.5	4.5	4.5	5.0
5 6	25.0	24.0	5.5	4.5	4.5	5.0
5 7	25.0	24.5	5.5	4.5	4.5	5.0
5 8	26.0	25.0	5.5	4.5	4.5	5.0
5 9	26.0	25.0	5.5	4.5	4.5	5.0
6 0	26.5	25.5	5.5	4.5	4.5	5.0
6 1	26.5	25.5	5.5	4.5	4.5	5.0
6 2	27.0	26.0	5.5	4.5	4.5	5.0

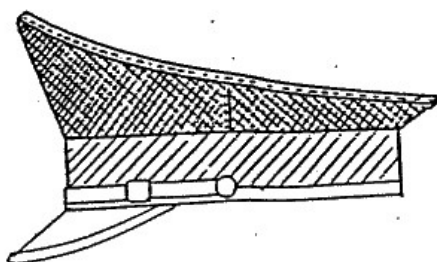
前 章



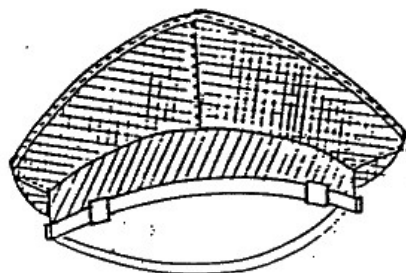
耳 章



側 面



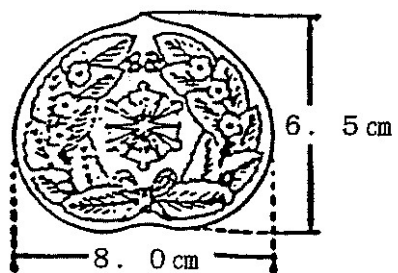
正 面



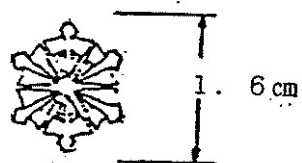
片 布 (氏名札)

			4.0 cm
平成 年 月 日	号	cm	
氏 名			
納			
8.4 cm			

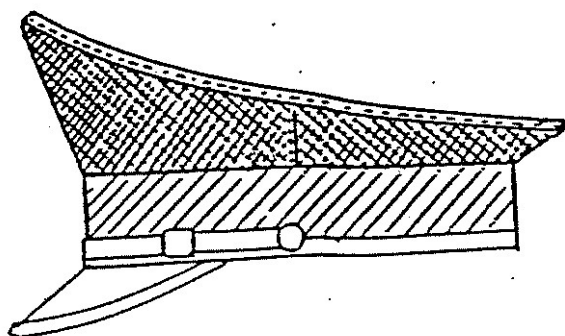
前 章



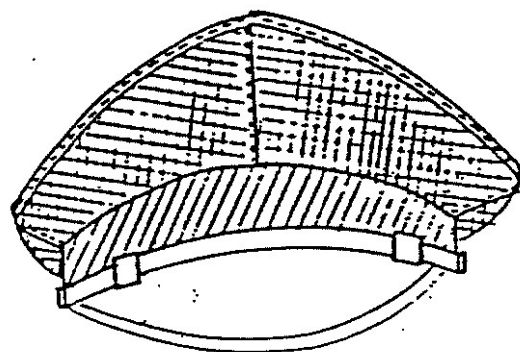
耳 章



側 面



正 面



片 布 (氏名札)

			4. 0 cm
平成 年 月 日	号	cm	
氏 名			
納			
8. 4 cm			

女性消防吏員盛夏帽仕様書

この仕様書は、宇都宮市消防本部において購入する女性消防吏員盛夏帽について定めるものである。

1. 形 状 円形つば型，前章金モール・リボン付き

2. 使用材料

表 生 地 消防吏員盛夏服の下衣表生地と同一ものとする。

3. 仕 立 て

- | | |
|-----------|--|
| ① 頭 | 2枚はぎにて頭の型に成型する。(天井部分は，丸く裁断した物を縫い合わせる。) |
| ② 裏 | 裏にはメッシュを貼る。 |
| ③ つば | 芯を入れ刺し縫いをする。 |
| ④ 頭とつばの接合 | 地縫いして取り付ける。 |
| ⑤ リボン | 頭周囲の裾に巻き結び目(飾り)は後ろ面中央に合せる。 |
| ⑥ 前章 | 前章の中央下部がリボンの中端と接する位置に取り付ける。 |
| ⑦ すべり | 内部頭周り地縫いする。 |
| ⑧ 櫛 | 帽子内下部の左右に取り付けること。 |
| ⑨ 名札片布 | 天井裏のすべりに縫い付ける。 |

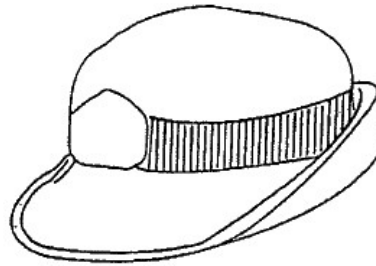
その他の事項

- ・裁断及び縫製仕上げに際し，すべて最良の方法で行うこと。
- ・検収後であっても，生地，付属品及び寸法等縫製上の欠陥が認められたときは，受注者の責任とし，無償で修理又は交換すること。
- ・疑問点が生じたときは見本品を基に双方協議のうえ定めるものとし，本仕様書に記載のない事項についても誠意をもってあたること。

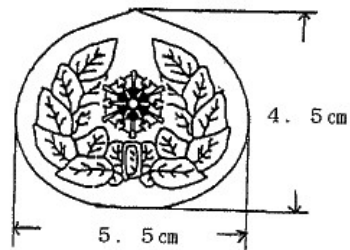
出来上がり寸法表 (単位cm)

サイズ	小	中	大	特大
頭周り	5 5 (S)	5 7 (M)	5 8 (L)	6 0 (L L)

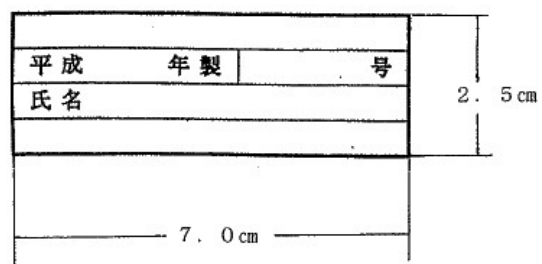
外 観



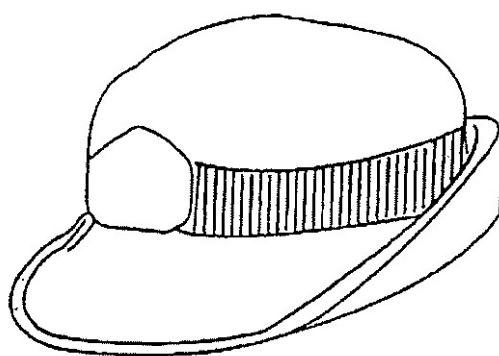
消防章



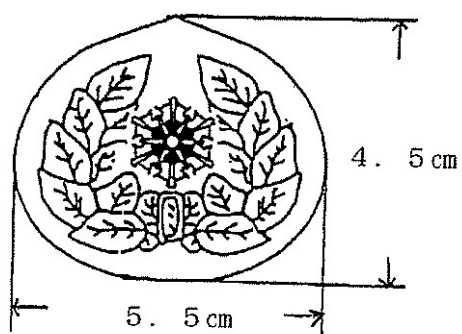
片 布 (氏名札)



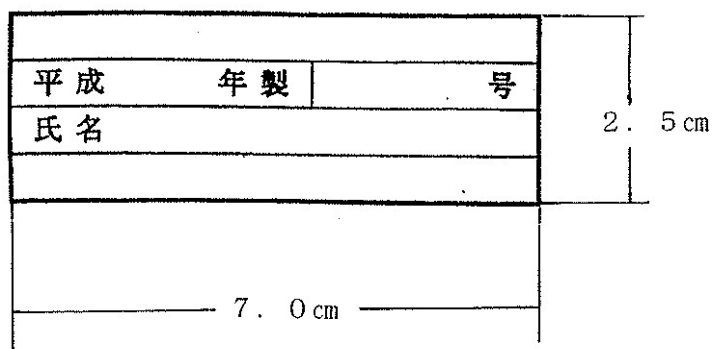
外 観



消防章



片 布 (氏名札)



宇都宮市消防局刺繍ワッペン仕様書

吏員夏制服に使用する刺繍ワッペンを以下の通りとする。

●生地：クロス地 色／黒

●使用刺繍糸： 金糸（エンゼルキング製）

シルバー １１４１（パールヨット製）

オレンジ １１１４（パールヨット製）

白 １１９８（パールヨット製）

黒 １１９７（パールヨット製）

●背面に制服と相対する面ファスナー付

●寸法：たて９４mm、よこ７８mm

＊以下図柄等は現物サンプルに従い作成する。



階 級 章 仕 様 書

この仕様書は、宇都宮市消防本部において購入する階級章について定めるものである。

総 則 プリスト（PRIST）階級章とする。

1. 台 地 台地は人工皮革を使用し、表面及び裏面は凸及び凹型成型とする。
2. 表 面 表面はアルミ蒸着ポリウレタンフィルムをラミネートし、裁断の後シルクスクリーンプリントを行う。
3. 裏 面 台地裏面の凹部分に、ナイロン100%の布ファスナーをはめ込み圧着し、容易に剥離しないものであること。
4. 材 質 脱着時等の折れ曲がりにおいて、表面に折れジワ、亀裂等が生じないものとする。
5. 外観・形状 標本の通り。

